

江里山を語ろう / だんだんだより

2023.7

だんだんだよりに込めた思い

【だんだん】になった田んぼが広がる

みなさんのふるさと【江里山】について 少しお話しませんか

これまでの江里山について これからの江里山について

【畠らん】しながら色々と教えてください

そのきっかけづくりとして

みなさんとのコミュニケーション誌【だんだんだより】を発行しました

みなさんと一つ（団）になって

江里山のことを考えていきたいので よろしく願います

江里山を語ろう だんだんだより

発行／棚田げんきスタッフ（小城市地域おこし協力隊）



江里山の棚田
Instagram

げんきの種まき

(最近こんなことしています)

私の田んぼでは「夢しずく」が成長中です。お米づくりへの「夢」と、朝露に濡れる稲の新鮮なイメージを表現した「しずく」を合わせたネーミングなんです。音の響きもステキだなあと思いました。



株式会社大義建設と久留米ゼミナール佐賀校のみなさんにボランティアで参加していただき、ワイヤーメッシュを整備しました。



6月29日(木)に4回目の座談会を開催しました。参加していただいたみなさん、ありがとうございました。座談会の様子については、次号でお伝えしますね。

座談会のアレコレをお伝えします

6月初旬



二十日会による酒米づくりは、6月の初旬に田植えが終わりました。種まきから1か月が経ち、大きく育った苗が植えられていく様子を見てひと安心。これからは水と草の管理が続きますね。

6月10日(土)のたなだ部では、中高生のみなさんと田植えをしました。歩き慣れない田んぼの中で倒れそうになったり、苦手な生き物に悲鳴を上げたりしながらも、みんなで楽しいひとときが過ごせました。



6月中旬

早朝から行われた市道の草刈り作業に参加しました。みなさん、小雨が降る中での作業、大変お疲れさまでした。いつもは麦わら帽子の私ですが、雨天のため、青いヘルメットで作業していま～す。



6月下旬

棚田げんきスタッフ(田中)



ちょっと聞いてもらってよかですか？

思わずパチリ

江里山画廊

(江里山で出会った今月の一枚)

さしみこんにゃくづくりに欠かせない、こんにゃく芋。植わっているところを初めて見ました。斑点模様の茎が特徴的で、土から出たばかりの数センチほどしかない葉茎もありました。



— 今月はコレ! —



江里山の空に想う

(こんなこと見たり・聴いたり・考えたりしました)

思いを伝え合う場づくり

江里山を拠点に棚田地域活性化コーディネーターとして活動をされていた阿南さんが、先月、江里山から引っ越しをされました。「送る会」で阿南さんがおっしゃっていた、「公民館に集まって話をされているみなさんの表情がとても良かった」「これからも、たまに集まって色々な話をしてほしい」という言葉が印象に残っています。



お互いの顔を見ながら話をすることの必要性について考えさせられた時間でした。

阿南さんへの感謝と新たな門出を祝して万歳三唱!!!

だんだん掲示板

(みなさんへのお知らせ)

えりやまの風

を設立しました!

江里山に関わっていく一つの方法として、ボランティア団体「えりやまの風」をつくりました。これから少しずつ活動を始めて、仲間と一緒に、江里山の地域づくりに関わっていきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

田中と一緒に【Instagram】で、江里山情報を発信してくださる方を募集しています。興味がある方はお声がけください!!!